

歌劇『二人のフォスカリ』～I Due Foscari～

2023.3.

●基本事項

1. 形式：三幕の抒情的悲劇
2. 原作：バイロンの悲劇『二人のフォスカリ』
3. 初演：1844年11月3日 ローマ、アルジェンティーナ劇場

●粗筋

ヴェネツィア元首(ドージェ)フランチェスコ・フォスカリの息子ヤコポは、政敵ヤコポ・ロレダーノの陰謀に寄り濡れ衣を着せられ流刑となっている。それから逃れようとして敵国ミラノのスフォルツァ家に書いた手紙が押収され、再び流刑となってしまう。父フランチェスコは元首という立場から、息子を助けることが出来ない。ヤコポは流刑地に赴く船の中で亡くなってしまい、フランチェスコは元首の地位から解任されもだえ苦しんで死んでしまう。

●ヴェネツィア共和国の歴史

- 452年 アッティラを避けて、潟の中の島に移住
- 697年 ヴェネツィア共和国初代元首(ドージェ)選出
- 1797年 ナポレオンにより、ヴェネツィア共和国滅亡
- 1866年 統一されたイタリアに編入

●ヴェネツィア共和国の政治体制

元首：終身、象徴的役割

↑ Doge

共和国国会(1,000人～1,500人、任期：終身、世襲制)

↓ Maggior Consiglio

元老院(120人、任期：任期1年、休職期間無しで再選可能)

↓ Senato

十人委員会(委員10名：任期1年、休職期間1年、元首、元首補佐官6名の計17名)

Consiglio dei Dieci

実質的にこの十人委員会が最高意思決定機関であり、執行機関であった。



フランチェスコ

●歴史上のフォスカリ家

- 1178年 フォスカリ家の最初の記録
- 1374年 フランチェスコ・フォスカリ、誕生
- 1423年 フランチェスコ、元首(ドージェ)となる
- 1445年 ヤコポ・フォスカリ、贈収賄と汚職により十人委員会より告発される。
- 1450年 ヤコポ、クレタ島への流刑となる。